プロジェクト報告書

これは基本的な書式です。プロジェクトの内容によって手を加えてもかまいません。

報告書は、展開した結果と計画書と対比しながら作成していきます。

|  |  |
| --- | --- |
| プロジェクト名 |  |
| 活動分野 |  |
| チーム名・メンバー |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 準備開始月日 |  |
| 展開日時 |  |
| 展開場所 |  |
| 報告書提出月日 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 目標に対する評価 | | | |
| 目的を達成するために実施した活動について、計画で設定した目標がどの程度まで達成できたか。なにが達成できて、何がどのくらい達成できなかったか、など。  目標ごとにどのくらい達成できたのか、達成できた要因、達成できなかった原因を記載します。 | | | |
| 目的達成の評価 | | | |
| 目標とした活動を実施した結果、目的はどの程度まで達成することができたか。 | | | |
| 評価から得た課題 | | | |
| このプロジェクトだけでは、目的の完全達成難しいはずです。  今回の目的・目標の評価を踏まえ、この目的をさらにスキルアップしていくために、自分は今後どんなことをしていかなければならないかを記載します。  また、同じようなことを後輩が実施するとした場合、どんなことに注意しなければならないか、具体的に記載します。 | | | |
| 行動の記録 | | | |
| 日時 | 行動 | | |
|  | できるだけ詳細に記述し、途中に画像も貼り付けること。 | | |
| 計画時のタイムスケジュールと比較して、計画どおりに進んだ要因、計画どおりに進まなかった原因を記載してください。 | | | |
| 安全の記録 | | | |
| 実際に遭遇した危険 | | その危険に対してどのように対応したか | |
|  | |  | |
| 予想した危険であれば、なぜそれを回避できなかったのか、その原因を。その危険について計画どおり対応できたかどうか、その原因を。  予想外の危険であれば、どうすれば回避できるかを記載してください。 | | | |
| 善行の記録 | | | |
| ボーイスカウトのスローガンは「日々の善行」。  いつ、誰が、どこで、誰(何)に、どんなことをしたか、具体的に記載してください。 | | | |
| 装備の記録 | | | |
| ○今回実際に携行した装備品 | | | |
|  | | | |
| ○今回携行しなかったが、必要と思われる装備品 | | | |
| なぜそう考えたのか。 | | | |
| ○今回携行したが、実際には不要と思われる装備品 | | | |
| なぜそう考えたのか。 | | | |
| 経費の記録 | | | |
| 内容 | | | 金額 |
| 予算額 | | |  |
| 支出明細を記載します。  領収証・レシートも別な用紙に貼り付け添付してください。 | | |  |
| 支出合計額 | | |  |
| 収支 | | |  |
| 予算と支出が大きく食い違った場合、その原因を記載してください。 | | | |
| 感想 | | | |
| プロジェクトを実施した感想を、メンバーごとに記載します。 | | | |
| その他 | | | |
| 気がついたことがあれば書いてください。 | | | |
| 隊長評価 | | | |
|  | | | |

事前調査の結果のレポートや画像（アルバム的に）を添付すること。